

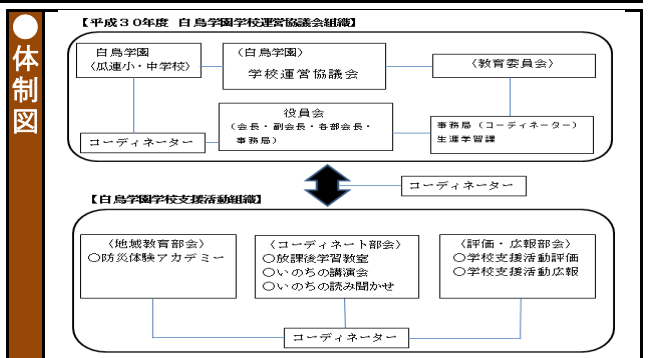
こんな活動です

地域は学校の応援団！ 学校は地域の活力源！ — 地域・学校・家庭・行政で協働する学校応援活動 —

| | | |
|--------|-------------|-----------------------------|
| 茨城県那珂市 | ●活動名 | ●関係する学校名 |
| | 白鳥学園学校運営協議会 | 白鳥学園那珂市立瓜連小学校 白鳥学園那珂市立瓜連中学校 |

| | | | | | | | |
|--------------------|---|----------------|--------|-------------|-------|----------|-------|
| 協働活動開始年度 | 平成 27 年度 | 関係学校数 | 2 校 | のべ学級数 | 21 学級 | のべ児童・生徒数 | 518 人 |
| 活動区分 | 学校支援活動 | — | | — | | — | |
| 統括的な地域学校協働活動推進員等の数 | 配置人数 | 地域学校協働活動推進員等の数 | 配置人数 | | | | |
| | 1人 | | 3人 | | | | |
| 学校運営協議会 | 指定・設置日 | ボランティアの数 | 延べ登録人数 | 企業・NPO等との連携 | 有 | | |
| | 平成28年4月1日設置 | | 47人 | | | | |
| 参考URL | http://academic4.plala.or.jp/urishou/ | | | | | | |

●連絡先 那珂市教育委員会 生涯学習課 ☎029-298-1111



●活動の概要・経緯

那珂市におけるコミュニティ・スクールのモデル校として、平成27年度から白鳥学園コミュニティ・スクール推進委員会を設置し、学校・保護者・地域が連携した「地域とともにある学校」を目標に、学校と家庭と地域が連携した活動を実施している。平成28年度から那珂市学校運営協議会規則が施行され、正式にコミュニティ・スクールとなった。

白鳥学園学校運営協議会の連携組織として白鳥学園学校支援活動組織「地域教育部会」「コーディネイト部会」「評価・広報部会」の3部会を設置しており、それぞれの分野に特化した地域学校協働活動を企画・実施をすることで、効率的な活動を展開している。

また、事務局を市教育委員会生涯学習課内におき、学校運営協議会及び各部会のコーディネイト業務にあたっている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 《地域教育部会》白鳥学園の児童・生徒及び地域住民の防災意識の向上を目的に「防災体験アカデミー」を開催している。具体的には防災士会やまちづくり委員会等の協力のもと、1泊2日で防災体験活動(起震車体験、ペットボトルろ過器の作成、ロープワーク体験、AED体験等)を実施している。
- 《コーディネイト部会》放課後学習教室を地域及び企業の学習支援ボランティアの協力のもと、子供たちの算数の補充学習を支援する活動をしている。また、子供たちにいのちの尊さ大切さを伝える機会として中学校でいのちの講演会を、小学校でいのちの読み聞かせ活動を実施している。
- 《事務局》各部会の開催文書や会議資料を作成したり、関係団体との連絡・調整等の業務を担っている。

【実施に当たっての工夫】

学校運営協議会の委員が各部会に所属しているので、学校運営協議会が出た意見が反映されやすくなっている。よって、学校のニーズに対応した活動の提供につながっている。さらに、部会委員が企画・運営することで、やらされているという感覚でなく、当事者意識をもって意欲的に活動している。なお、活動の成果や課題について毎年度評価を行い、その結果を次年度の活動計画に反映させるなどPDCAサイクルを構築しており継続的な取組がなされている。

生涯学習課内で事務局を担当することにより、多様な人材や活動団体・グループを、それぞれの活動にコーディネートすることができ、より効果的で多様な学習活動を仕組むことができる。さらに、学習支援ボランティアの支援依頼文書や礼状なども、事務局が発送し、教職員の負担軽減にもつながり、持続可能な活動につながる1つの要因となっている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

学校運営協議会委員及び各部会委員が「学校の応援団」という姿勢で協議したり、活動の運営にあたりしているため、活動が充実したものになっている。そうした活動に参加した子供たちの中には、アンケートに「将来大人になったら、今度は自分が子供のために、返していきたい」との感想を書いている子供もおり、意識の変容が図られている。また、地域の支援ボランティアも、子供たちの役に立っているというやりがいを感じながら支援している。少しずつではあるが、「地域とともにある学校」の実現に近づいている。

●その他

放課後学習教室では、地域の方の協力ばかりでなく、(株)横河住金ブリッジからも、地域貢献の一環として社員を学習支援ボランティアとして派遣いただいている。子供たちはわかる喜びを感じながら意欲的に学習している。



起震車体験アカデミーの



放課後学習ボランティアによる